

素屋根
 建築中の建造物を
 雨風から守る
 ための建物

**南門復原工事
 見学デッキ**

なかなか
 見られない
 工事だね！



工事公開
 工程ごとの匠の技を見逃さないで！

古代の大工道具を使い、古代の工法で仕上げる復原工事はおおむね以下の工程で進みます。
 受け継がれた各工程の伝統技術を間近で見ると、貴重な体験をお楽しみください。
 ※参考写真: 第一次大極殿復原整備の工事記録写真

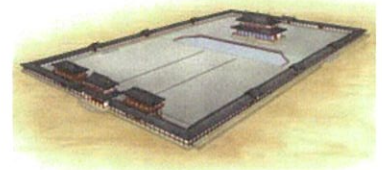
**第一次大極殿院建造物
 復原整備計画**

正殿を築地回廊等を取り囲む第一次大極殿院は、古代律令国家が完成した奈良時代前半に、即位の礼や朝賀の儀などの国家的な儀式が行われた特別な区画です。
 現在、修景櫓(大極殿院を取り囲む櫓)が仮設置されていますが、調査研究に基づく外観を復原するため、平成23年(2011)「第一次大極殿院建造物復原整備計画」を策定。築地回廊、南門、東西棟、内庭広場を順次整備していきます。

**Restoration of the Nanmon
 (South Gate) of the Daigokuden-in**
 大極殿院 南門復原
 大極殿院 南門復原
 다이고쿠덴인 남문 복원

**大極殿院
 南門について**

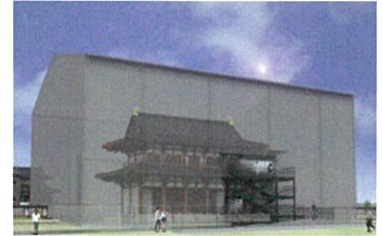
現在工事を進めている「第一次大極殿院南門」は、第一次大極殿院の正面入口となる建造物です。
 完成後には、平城宮の壮大・壮麗・荘厳さを体感しながら、朱雀大路から朱雀門を通過して平城宮へ、さらに南門を通過して大極殿院へ、その正面に大極殿を仰ぐという、往時の人々と同じ道筋をたどることができます。



第一次大極殿院復原イメージ

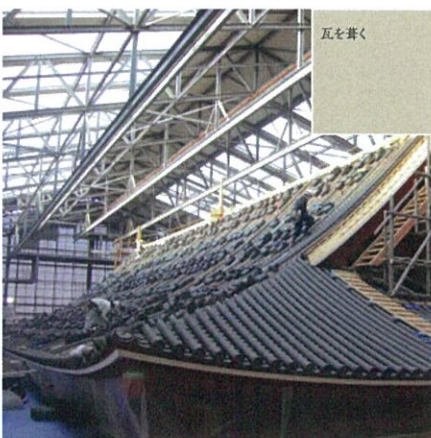
南門復原工事を公開中
 伝統技術を間近で見学できます！

素屋根に隣接する「南門復原工事見学デッキ」から、伝統工法で柱や梁を組み上げていく匠の技や、古代の工法にのっとった左官や瓦葺きなど、少しずつ進んでいく工事の各段階を間近に見ることができます。整備が長期にわたる南門復原工事期間中だけの特別な体験をお楽しみください。
 建造物復原に関する伝統技術については「復原事業情報館」でも詳しく紹介しています。



南門工事の現場公開イメージ

The Daigokuden-in was a special area enclosing the Daigokuden with roofed wall corridors, and was a special area used for the Emperor's enthronement, New Year's ceremonies, and other occasions such as when diplomatic envoys visited Japan. In order to restore the original appearance of this area in accordance with the archeological research, plans are under way to, in order, restore the Nanmon, Higashi Ro (East Tower), Nishi Ro (West Tower), the roofed wall corridors and the inner courtyard.
 The Nanmon, currently under restoration, is a structure standing at the entrance of the Daigokuden-in, and from the construction observation deck, one can view the traditional building methods being used in its restoration. It is also possible to learn more about the traditional techniques used in the restorations at the Fukugenjigyo Jobo-kan (Information Center for Reconstruction Project).



瓦を葺く



二重の柱と梁を組み上げる



柱を組み上げる



古代の大工道具で木材を加工する



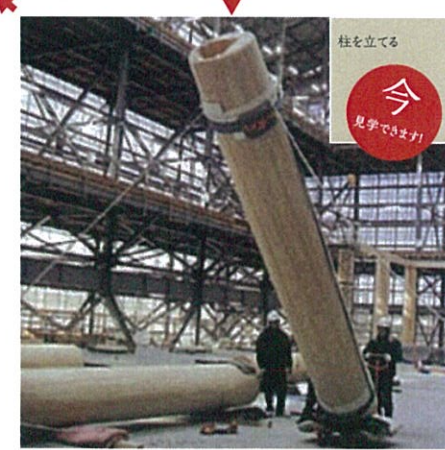
丹土で塗装する



二重の梁を組み上げる



初置の軒を組み上げる



柱を立てる
 今
 見学できます！